

◇◇◇〔情報等の交換に係る協力活動〕◇◇◇

○緊急被ばく医療処置訓練見学会

「緊急被ばく医療関連情報連絡会」が平成25年度活動の一環として開催する緊急被ばく医療処置訓練見学会について、茨城県保健福祉部より東海ノア協定事務局へ開催のご案内をいただいたことから、東海ノア協定に基づく「情報等の交換に係る協力活動」の一環として、加盟事業所の参加者を募り連絡会に同行する形で緊急被ばく医療処置訓練見学会を開催しました。

〔開催日時〕 平成26年2月5日（水） 13時30分～16時30分

〔見学施設〕 茨城県原子力オフサイトセンター

〔参加者〕 42名（東海ノア協定事業所からは 1名/1事業所

〔訓練見学会概要〕

見学会は、茨城県原子力オフサイトセンターの合同対策協議会全体会議室で、ERSS（緊急時対策支援システム）やSPEEDI（緊急時迅速放射能影響予測ネットワークシステム）のデモとともに、規制側の原子力災害に関する対応等の説明を受けたのち、災害対策室を見学しました。引き続き、原子力緊急時支援・研修センターに移動し、建家全体が免震構造である支援棟の会議室や情報収集エリアにおいて、センターの活動等の説明を受け、資機材庫に場所を移してモニタリング車、身体洗浄車、移動式全身カウンタ車や移動式体表面測定車等の説明並びに見学を行いました。その後、茨城県環境放射線監視センターに場所を移動して、センター業務の説明を受け、環境分析装置が設置してある測定室等を見学しました。

今回の見学会により、茨城県原子力オフサイトセンター並びに周辺施設から構成される原子力緊急事態対応施設の業務や設備等を確認することができました。

県原子力オフサイトセンター



合同対策協議会全体会議室

緊急時支援・研修センター



支援棟情報収集エリア

県環境放射線監視センター



エントランス